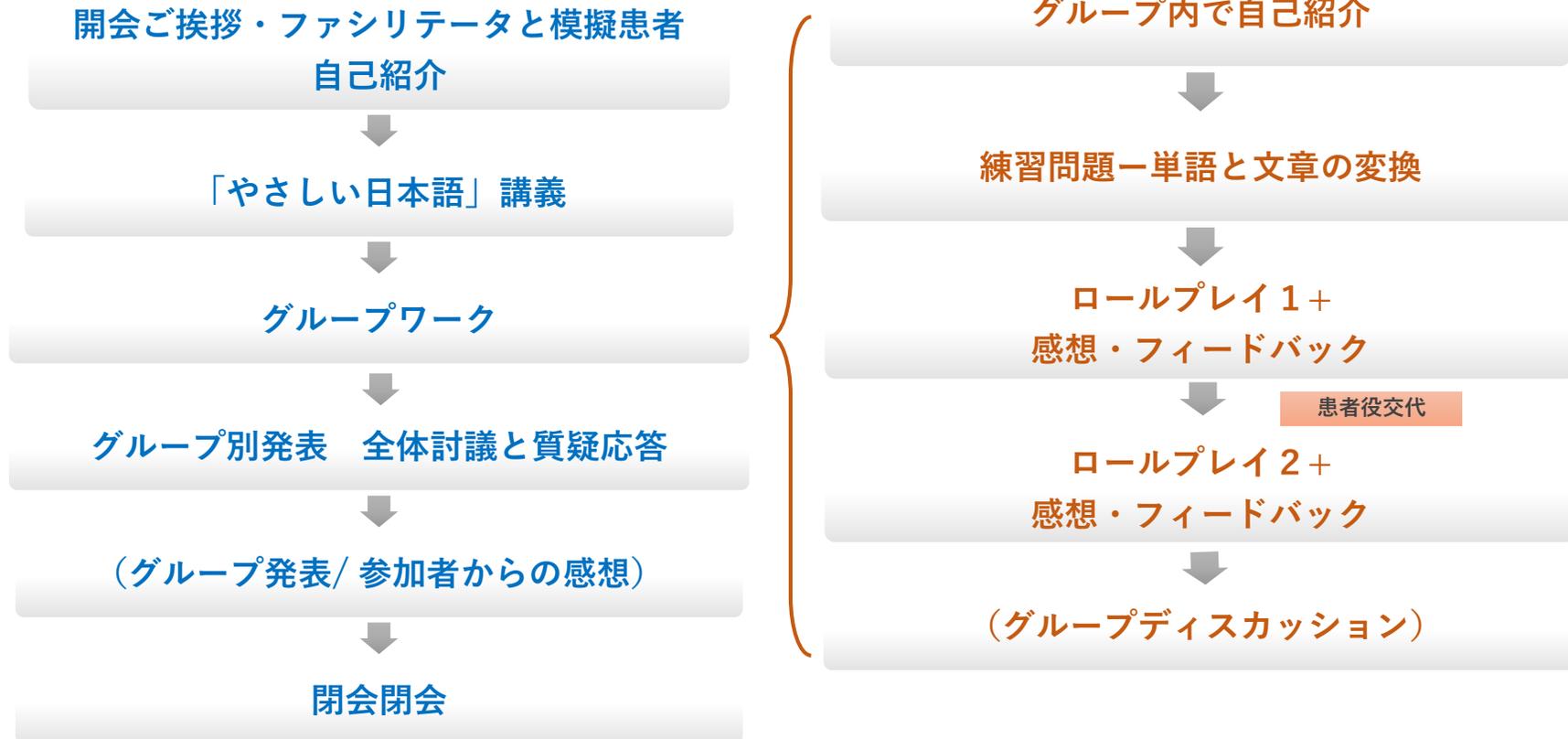


研修におけるファシリテーターの役割

- ファシリテーターとは、模擬患者さんの助けを借りて、参加者が「やさしい日本語」を話せるようにお手伝いをする人のことです。
- そのため、グループワークで使用する練習問題やシナリオを把握しておく必要があります。
- ファシリテーターが日本と他の国の文化の違い、病気の認識の違いを理解していれば、参加者や模擬患者にとって大きな助けとなるはずです。
- 時間配分

研修のワークショップ・プログラム

ファシリテーターは、グループワークを担当します。



グループワーク

- 研修会では最初の「やさしい日本語」講義が終了後にグループワークを行います。
- 各グループには、1人の模擬患者さんと4人以上の参加者（医療関係者）が参加します。



グループワーク解説の手順

- ① グループ内で自己紹介
- ② 練習問題（雰囲気調整が必要なケース）
- ③ ロールプレイ（雰囲気調整が必要なケース）
- ④ 参加者の感想と模擬患者のフィードバック
- ⑤ グループディスカッション